



KONICA MINOLTA

Information server **+PlusII**

セットアップガイド

はじめに	2
登録商標および商標	2
本書のみかた	2
準備	3
セットアップの流れ	3
ネットワークケーブルの接続	3
ネットワークの設定	4
TCP / IP 設定をする	4
プログラムのインストール	7
動作環境について	7
インストールするプログラムについて	8
プログラムをインストールする	10
インストール後の確認をする	16
プログラムを削除する	17
電子マニュアルについて	18
マニュアルの種類	18
マニュアルのみかた	19

はじめに

このたびは "Information server +Plus II " をご購入いただき誠にありがとうございます。
本書は "Information server +Plus II " を導入する際のネットワークの設定や、ユーティリティプログラム・ドライバのインストール方法、電子マニュアルについて説明しています。

機器の設置および取扱方法については、本体付属の取扱説明書を参照してください。

登録商標および商標

Windows 7、Windows Vista、Windows Server 2008、Windows Server 2003、Windows XP、Windows 2000、Windows NT 4.0、Windows 98、Windows Me は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe、Acrobat は Adobe Systems Incorporated の登録商標です。

Intel は、米国 Intel Corporation の登録商標です。

その他本書に記載されている製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。

画面の使用に際しては、米国 Microsoft Corporation の許諾を得ています。

本書のみかた

・マークについて

本書では、安全にお使いいただくために守っていただきたい事項や操作する上での重要情報に以下のマークをつけています。



誤った操作によるトラブルを防ぐために、必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。



操作の参考情報や補足説明が書かれています。

・キーの表記について

本書では、操作するキーを以下のように表しています。

〈 〉 内には操作パネル上のキー名称が、[] 内にはタッチパネルキー上のキー名称が示されています。

■ 操作パネル上のキー



→ 〈ファクス中止/確認〉 のように 〈 〉 で囲んでいます。

■ タッチパネルキー



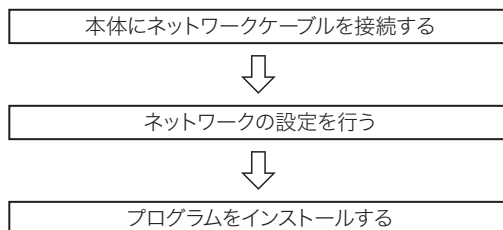
→ [確定] のように [] で囲んでいます。

準備

.....

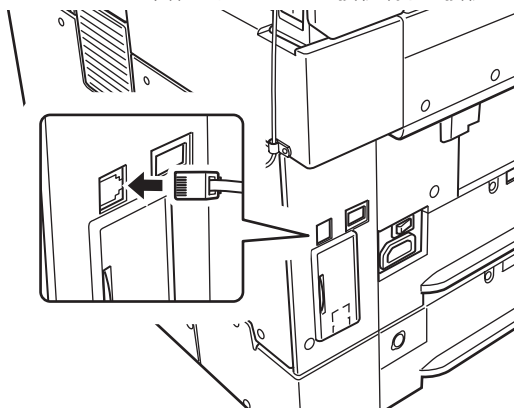
セットアップの流れ

本体を設置した後、"Information server +Plus II " を使用できるようにするためには、次のような手順で行います。



ネットワークケーブルの接続

ネットワークケーブルをファクス本体のネットワーク接続端子に接続します。



ネットワークの設定

TCP / IP 設定をする

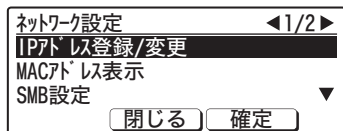
Information server +Plus II を使用するコンピューターに接続するためのネットワーク環境を設定します。

重要

IP アドレスの設定は、必ずネットワーク管理者の了承を得てください。不用意に変更すると、ネットワークが正常に機能しなくなる場合があります。

1 〈機器設定／登録〉、〈7〉、〈2〉、〈3〉、[確定] と押します。

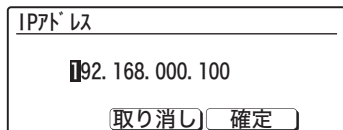
2 “IP アドレス登録／変更” を選択し、[確定] を押します。



■ IP アドレス設定

3 “IP アドレス” を選択し、[確定] を押します。

4 テンキーで IP アドレスを入力し、[確定] を押します。

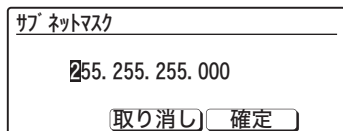


数値を入力し間違えたときは、カーソルキーでカーソルを変更箇所まで移動させ、数値を入力し直します。

■ サブネットマスク設定

5 カーソルキーで “サブネットマスク” を選択し、[確定] を押します。

6 テンキーでサブネットマスクのアドレスを入力し、[確定] を押します。



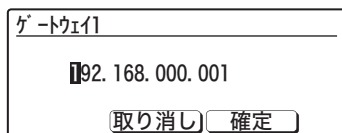
以降の項目は、必要な場合に設定します。

設定する必要がない場合は、手順 19 に進みます。

■ ゲートウェイ 1 設定

7 カーソルキーで“ゲートウェイ 1”を選択し、[確定]を押します。

8 テンキーでゲートウェイ 1 のアドレスを入力し、[確定]を押します。



ゲートウェイ1

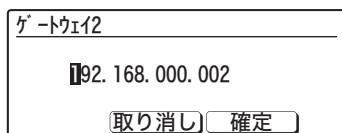
192.168.000.001

取り消し 確定

■ ゲートウェイ 2 設定

9 カーソルキーで“ゲートウェイ 2”を選択し、[確定]を押します。

10 テンキーでゲートウェイ 2 のアドレスを入力し、[確定]を押します。



ゲートウェイ2

192.168.000.002

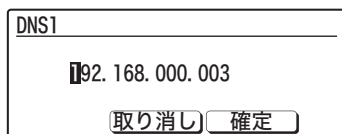
取り消し 確定

■ DNS 設定

11 カーソルキーで“DNS 設定”を選択し、[確定]を押します。

12 “DNS 1”を選択し、[確定]を押します。

13 テンキーで DNS 1 サーバーのアドレスを入力し、[確定]を押します。



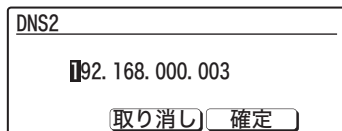
DNS1

192.168.000.003

取り消し 確定

14 カーソルキーで“DNS 2”を選択し、[確定]を押します。

15 テンキーで DNS 2 サーバーのアドレスを入力し、[確定]を押します。



DNS2

192.168.000.003

取り消し 確定

16 カーソルキーで“DNS サフィックス”を選択し、[確定]を押します。

17 テンキーで DNS サフィックスを入力し、[確定]を押します。

DNSサフィックス	7/ 50
半角英字(小)	
aaa.com	
クリア	取り消し
確定	▶

18 [閉じる]を押します。

19 [閉じる]を押します。

20 再起動確認画面が表示されますので、[はい]を押します。

再起動を行わない限り、TCP / IP の設定は変更されません。

IPアドレスの変更を有効にするには 再起動する必要があります。 再起動しますか？	
はい	いいえ

プログラムのインストール

動作環境について

同梱の“Information server +Plus II CD”には、Information server +Plus II を補助するプログラムがいくつか入っています。

これらのプログラムは、“ユーティリティプログラム”と“ドライバー”に分類されます。それぞれの動作環境は以下の通りです。

クライアント対応 OS	Windows NT 4.0* ¹ / 98 / Me / 2000* ² / XP / Server 2003* ³ / Server 2008* ³ / Vista* ⁴ / Windows 7* ⁵ 日本語版 ※「ターミナルサービス」、「リモートデスクトップ」、「メタフレーム」などの機能には対応していません。 * 1 Windows NT Workstation 4.0 Service Pack 6a 以降に対応、別途 TIFF ビューアーが必要 * 2 Windows 2000 Professional Service Pack 4 以降に対応 * 3 Windows Server 2003 および Windows Server 2008 はプリンター機能のみ対応 * 4 Ultimate / Enterprise / Business / Home Premium / Home Basic に対応しています。 * 5 Ultimate / Enterprise / Professional / Home Premium に対応しています。 Windows XP および Windows Server 2003 の x64 Edition には対応していません。Windows 7 および Windows Vista、Windows Server 2008 の 64 ビット版には対応しています。
クライアント対応コンピューター	PC/AT 互換機、PC-98NX シリーズ
導入要件 (最低稼動コンピューター環境)	CPU : 上記 OS が推奨する動作環境に準拠 メモリー : 上記 OS が推奨する動作環境に準拠 ハードディスク : 40MB 以上 (使用方法により、作業用の空き容量が必要です)
インターフェイス	Ethernet 10Base-T、100Base-TX
ネットワークプロトコル	TCP/IP、UDP/IP
対応ブラウザ	Internet Explorer 5.01 以降 および Netscape Navigator 7.0 以降

インストールするプログラムについて

<ユーティリティプログラム>

Information server +Plus II には、次の 6 種類のユーティリティプログラムがあります。

■ 『KONICA MINOLTA インフォモニター』

新着文書をユーザーに通知してくれるユーティリティプログラムです。設定によって、新着だけでなく、送信やプリントの結果状況も通知することができます。

『KONICA MINOLTA インフォモニター』の詳しい使いかたについては、『Information server +Plus2 リファレンスマニュアル』の“新着文書の通知設定をする”を参照してください。

■ 『KONICA MINOLTA ダウンロードユーティリティ』

受信した文書を自動的にダウンロードするユーティリティプログラムです。文書の種類やダウンロードする場所、ファイル形式を指定することができます。また、いつダウンロードするかという時間設定も行うことができます。

いずれかのユーザー個人のみが設定対象となります。

『KONICA MINOLTA ダウンロードユーティリティ』の詳しい使いかたについては、『Information server +Plus2 リファレンスマニュアル』の“自動ダウンロードの設定をする”を参照してください。

■ 『KONICA MINOLTA バックアップユーティリティ』

受信した文書を自動的にダウンロードするユーティリティプログラムです。文書の種類やダウンロードする場所、ファイル形式を指定することができます。また、いつダウンロードするかという時間設定も行うことができます。

複数のユーザーや機器、各種フォルダー内の文書を設定対象にできます。

■ 『KONICA MINOLTA カバーページエディター』

ファクスを送信するときに文書の先頭に付ける送付案内書を作成・編集するユーティリティプログラムです。送信する相手先の情報（会社名、所属部署名、名前など）は自動的に挿入されますので、各送信相手ごとに送付案内書を作成する必要がありません。

『KONICA MINOLTA カバーページエディター』の詳しい使いかたについては、『Information server +Plus2 リファレンスマニュアル』の“送付案内書を作成する”を参照してください。

■ 『KONICA MINOLTA アドレスブックユーティリティ』

Excel 形式の電話帳を CSV 形式に変換させるユーティリティプログラムです。CSV 形式にデータを変換することにより、Is+Plus II の電話帳にインポートできる“vCard データ”へのデータ変換が可能となります。

■ 『KONICA MINOLTA TWAINConnector』

Information server +Plus II のスキャナー機能で取り込んだ画像を画像編集アプリケーションソフトで読み込むためのユーティリティプログラムです。

『KONICA MINOLTA TWAINConnector』の詳しい使いかたについては、『Information server +Plus2 リファレンスマニュアル』の“ソフトウェアへの読み込み”を参照してください。

＜ドライバー＞

Information server +Plus II には、次のようなドライバーソフトがあります。

■ 『KONICA MINOLTA 1341f GDI』

各種アプリケーションソフトで作成した文書を Information server +Plus II でプリントするときに必要となるドライバーです。

■ 『KONICA MINOLTA 1341f Fax』

各種アプリケーションソフトで作成した文書を Information server +Plus II で直接ファクス送信するときに必要となるドライバーです。

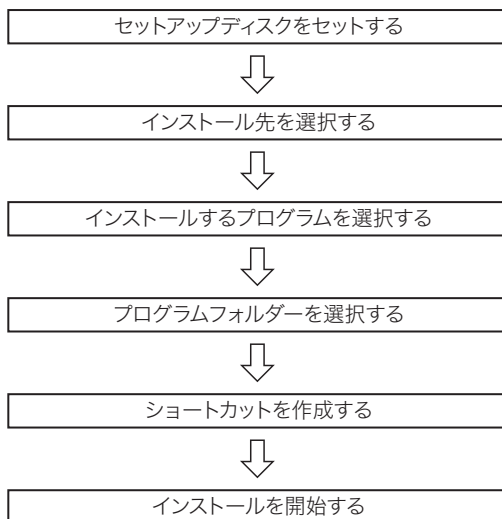
■ 『KONICA MINOLTA TiffMaker』

各種アプリケーションソフトで作成した文書を画像ファイル（Tiff ファイル）に変換するドライバーです。

変換された画像ファイルは添付ファイルとして送信することができます。

プログラムをインストールする

プログラムをインストールする為に、Information server +Plus II のパッケージに同梱されている“Information server +Plus II CD”を用意してください。
インストールは次のような手順で行います。



補足

- ・ユーティリティプログラムあるいはドライバーは、使用するコンピューターごとにインストールしてください。
- ・インストールを実行する前に、ウィルスチェックなどの常駐プログラムを終了しておいてください。正常にインストールできない場合があります。
- ・WindowsNT 4.0、Windows2000、WindowsXP、Windows Server 2003、Windows Server 2008、Windows Vista、Windows 7 にユーティリティプログラムあるいは、プリンタードライバーをインストールする場合、管理者権限を持つユーザーアカウントでログオンし、インストールを行ってください。
- ・このインストールの説明で使用する画面は WindowsXP のものです。ご使用のオペレーティングシステムによって表示される画面は若干変わります。
- ・Windows Server 2008 は、KONICA MINOLTA 1341f GDI および KONICA MINOLTA TWAINConnector にのみ対応しています。

- 1 コンピューターを起動します。
- 2 CD-ROMドライブに“Information server +Plus II CD”をセットします。
セットアッププログラムが起動し、セットアップウィザードが表示されます。

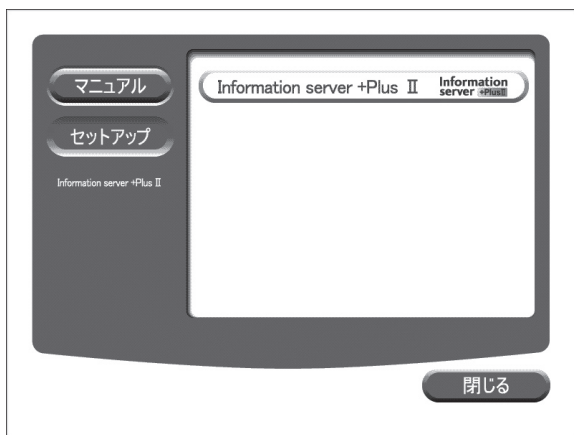
補足

セットアップウィザードが表示されない場合は、CD内の“Setup.exe”ファイルをダブルクリックしてください。

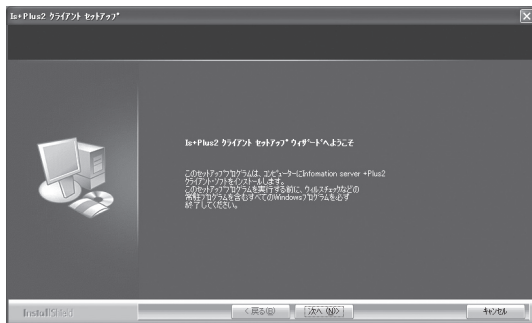
＊ Windows 7、Windows Vista および Windows Server 2008 の場合

1. 自動再生の画面が表示された場合は、「Setup.exe の実行」をクリックします。
2. 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、「許可」をクリックします。

- 3 [セットアップ] ボタンをクリックします。



- 4 [Information server +Plus II] をクリックします。
「Is+Plus2 クライアントセットアップ」画面が表示されます。
- 5 [次へ (N) >] ボタンをクリックします。



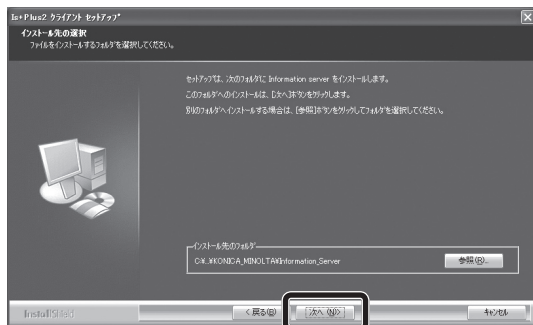
“使用許諾契約”画面が表示されます。

6 “使用許諾契約”の内容をよく読み、同意する場合は[はい (Y)] ボタンをクリックします。

“インストール先の選択” ダイアログが表示されます。

7 インストール先を変更しない場合は、[次へ (N) >] ボタンをクリックします。

“機種” ダイアログが表示されます。



補足

インストール先のフォルダを変更する場合

他のフォルダを指定する場合は、あらかじめプログラムをインストールするフォルダを作成しておく必要があります。

- (1) [参照 (R) ...] ボタンをクリックします。

“フォルダの選択” ダイアログが表示されます。

- (2) インストールするフォルダを選択し、[OK] ボタンをクリックします。

“フォルダの選択” ダイアログが閉じ、“インストール先のフォルダ”の指定フォルダが変更されます。

8 プログラムフォルダを指定します。

補足

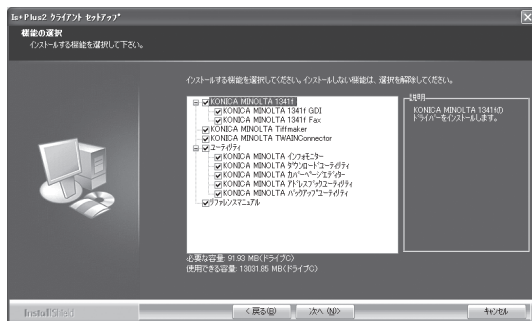
初期設定では、“Infomation server” に設定されています。

別のフォルダ名を指定する場合は、“プログラムフォルダ (P) :” にフォルダ名を入力します。すでに登録されているプログラムフォルダを使用する場合は、“既存のフォルダ (X) :” リストからフォルダを選択します。

9 [次へ (N) >] ボタンをクリックします。

「機能の選択」ダイアログが表示されます。

10 インストールするプログラムを選択します。



補足

インストールしないプログラムがある場合は、該当するプログラムのチェックボックスをクリックして、チェックをはずします。

11 [次へ (N) >] ボタンをクリックします。

“Is+Plus2 クライアントセットアップ” 画面が表示されます。

12 [OK] ボタンをクリックします。

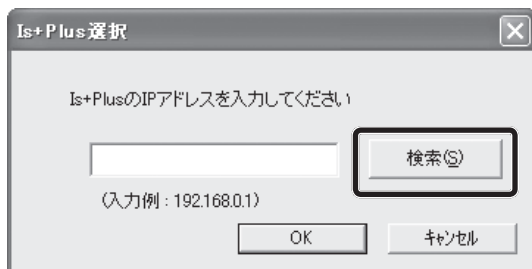
“Is+Plus 選択” ダイアログが表示されます。

13 接続するサーバーの IP アドレスを “xxx.xxx.xxx.xxx” (xxx は半角数字) のような形式で入力します。

補足

接続するサーバーを検索して入力する場合

(1) “Is+Plus 選択” ダイアログの [検索] ボタンをクリックします。

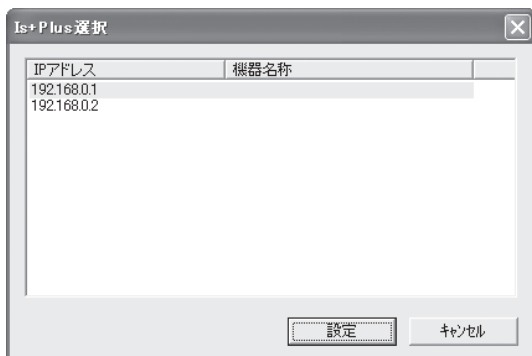


サーバーの検索が開始されます。

※ “セキュリティの重要な警告” が表示された場合

[ブロックを解除する] または [アクセスを許可する] ボタンをクリックします。

- (2) しばらくすると、“Is+Plus 選択” ダイアログが表示されます。このダイアログには、ネットワーク上にある Information server +Plus II を搭載した機器の IP アドレスが表示されます。



- (3) 接続するサーバーを選択します。
“IP アドレス” または “機器名称” をクリックすると、反転表示になります。
- (4) [設定] ボタンをクリックします。
“Is+Plus 選択” ダイアログが閉じ、“Is+Plus 選択” ダイアログには選択したサーバーの IP アドレスが表示されています。

14 [OK] ボタンをクリックします。

“ショートカットの作成” ダイアログが表示されます。

15 作成するプログラムのショートカットを選択します。



補足

作成しないショートカットがある場合は、該当するショートカットのチェックボックスをクリックして、チェックをはずします。

16 [次へ (N) >] ボタンをクリックします。

“スタートアップへの登録” ダイアログが表示されます。

17 スタートアップに登録するプログラムを選択します。



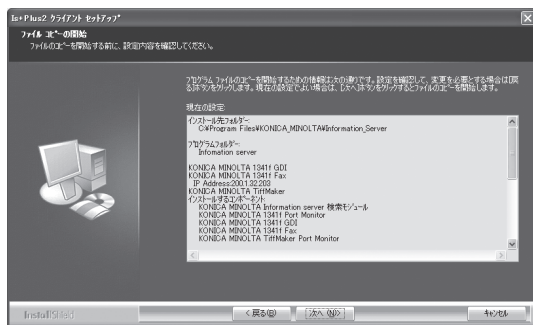
補足

スタートアップに登録すると、コンピュータの起動時にプログラムが自動的に起動するようになります。

18 [次へ (N) >] ボタンをクリックします。

“ファイル コピーの開始” ダイアログが表示されます。

19 “ファイル コピーの開始” ダイアログには、これまで設定してきた内容が表示されています。



補足

変更する設定項目がある場合は、[< 戻る (B)] ボタンをクリックして該当箇所まで戻り、変更してください。

20 [次へ (N) >] ボタンをクリックします。

インストールを開始します。

21 インストールが完了すると、"InstallShield Wizard の完了"が表示されます。

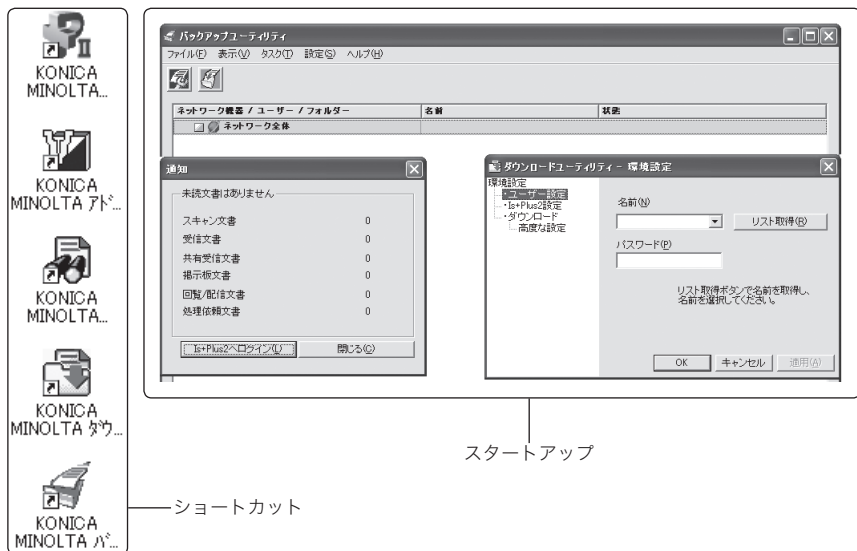
22 “はい、今すぐコンピュータを再起動します。”をクリックし、[完了] ボタンをクリックします。
コンピュータが再起動します。

補足

インストール完了後は、コンピュータを再起動しない限り、インストールしたプログラムを使用することができません。

インストール後の確認をする

プログラムが確実にインストールされているかどうか確認します。
再起動直後の画面は次の通りです。



■ ショートカット

手順 15 でショートカットを作成すると、コンピュータの再起動後には、アイコンがデスクトップに作成されます。

また、[スタート] ボタンをクリックして“スタート”メニューを表示させ、プログラムが“スタート”メニューにあるか確認してください。

■ スタートアップ

手順 17 でスタートアップを登録すると、コンピュータの再起動時には、このような画面が自動的に表示されます。

プログラムを削除する

何らかの理由でプログラムを削除したい場合は、次の操作を行ってください。

補足

この操作を行うと、インストールしたすべてのプログラムが削除されます。
削除するプログラムは選択できません。

1 [スタート] ボタンから“コントロールパネル (C)”を選択します。
“コントロールパネル”画面が表示されます。

2 “プログラムの追加と削除”をダブルクリックします。

Windows 7またはWindows Vistaの場合は、“プログラムのアンインストール”をクリックします。Windows Server 2008の場合は、“プログラムと機能”をクリックします。

3 “Information server”をクリックします。

4 “Information server”の[削除] (または[変更と削除]) ボタンをクリックします。

Windows 7、Windows Vista および Windows Server 2008 の場合は、“アンインストール”をクリックします。

「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、パスワードを入力し、「OK」をクリックします。(標準ユーザーの場合)

管理者の場合は、「継続」をクリックします。

5 削除をクリックします。

“ファイル削除の確認”画面が表示されます。

6 [OK] ボタンをクリックします。

プログラムの削除を開始します。

7 “メンテナンスの完了”ダイアログが表示されたらプログラムの削除は完了です。

インストール後の動作を以下から選択します。

- ・ “はい、今すぐコンピュータを再起動します。”を選択すると、コンピュータをすぐに再起動します。
- ・ “いいえ、後でコンピュータを再起動します。”を選択すると、コンピュータを再起動させずにそのまま使用できます。プログラムを完全に削除するには、コンピュータを再起動してください。

8 [完了] ボタンをクリックします。

手順7で選択した動作を実行します。

電子マニュアルについて

.....

“Information server +Plus II CD” には、電子マニュアルが入っています。

各マニュアルは、“Information server +Plus II CD” から参照することができます。また、『Information server +Plus II リファレンスマニュアル』は、ユーティリティプログラム・ドライバーと一緒にインストールできます。

マニュアルの種類

■ 『使ってみよう！ Information server +Plus II』

Information server +Plus II のしくみ、基本的な使いかたから応用的な使いかたまで、わかりやすく説明している入門書です。Information server +Plus II の基本操作をマスターすることができます。

■ 『ユーザーズガイド』

複合機本体から行う設定や操作について記載しています。

Information server +Plus II を導入いただいた際に行う本体設定や、複合機本体からのメール送信、スキャンのしかたなどを説明しています。

■ 『Information server +Plus II リファレンスマニュアル』

Information server +Plus II の設定のしかたや操作のしかたを詳しく説明しています。便利な検索機能も搭載していますので、Information server +Plus II をご利用中にわからないことがあれば、すぐにお調べいただけます。

詳細については、『使ってみよう！ Information server +Plus II』の“Chapter3 電子マニュアルを使ってみよう”を参照してください。

マニュアルのみかた

『使ってみよう！ Information server +Plus II』と『ユーザーズガイド』は、PDF 形式になっています。マニュアルをご覧になるには、アドビ社の Adobe Reader または Adobe Acrobat をご使用ください。

『Information server +Plus II リファレンスマニュアル』は、HTML 形式になっています。マニュアルをご覧になるには、Web ブラウザをご使用ください。

1 CD-ROM ドライブに“Information server +Plus II CD”をセットします。

セットアッププログラムが起動し、セットアップウィザードが表示されます。

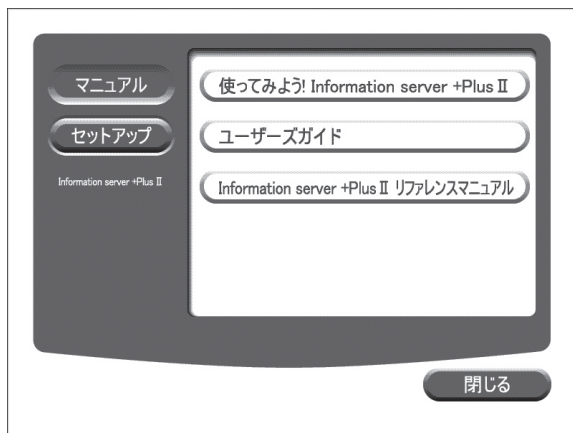
補足

セットアップウィザードが表示されない場合は、CD 内の“Setup.exe” ファイルをダブルクリックしてください。

＊ Windows 7、Windows Vista および Windows Server 2008 の場合

1. 自動再生の画面が表示された場合は、「Setup.exe の実行」をクリックします。
2. 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、「許可」をクリックします。

3 [マニュアル] ボタンをクリックします。



4 ご覧になるマニュアルのボタンをクリックします。

補足

プログラムと同時に『Information server +Plus II リファレンスマニュアル』をインストールした場合は、[スタート] ボタンから“すべてのプログラム”を選択し、“KONICA MINOLTA Information server”から“リファレンスマニュアル”をクリックするとリファレンスマニュアルが表示されます。



KONICA MINOLTA

コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1丁目5番4号